

事業費について

1. 施設の規模

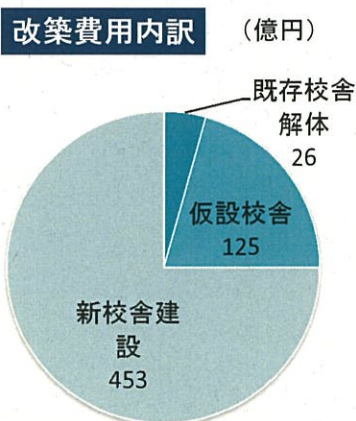
- 各諸室の広さは普通教室の大きさを基準とし、「普通教室1教室分=1コマ」と示す
- 1コマあたりの面積を、小学校68㎡前後、中学校76㎡前後とする
- 校舎の面積は、「諸室面積基準」で示すコマ数・室数等を基準に、改築後に見込まれる最大の児童生徒数・学級数を勘案し、決定する
- 屋内運動場*は、義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令に示された学級数に応じた必要面積とする

	1コマあたり 面積(㎡)		延床面積*比 (計画/現在)
	現在	計画	
小学校	60	68	125%
中学校	64	76	86%
合計	—	—	110%

2. 事業費見通し

本計画期間(令和2(2020)～令和25(2043)年度)の事業費合計

改築費用:605億円



【試算条件】

第六期長期計画の財政計画、財政シミュレーションにおける投資的経費*の試算のうち、本計画期間の学校施設および地域子ども館*の改築費用

◆ 単価

武蔵野市公共施設等総合管理計画*で使用した単価に、物価上昇率および消費税上昇率を反映

◆ 改築面積

既存施設と同面積と仮定

【変更要因】

- 単価は、最新の東京都標準建設費*等を参考にした積上金額とは一致しない場合がある
- 面積は、諸室面積基準および児童生徒数推計による試算では10%増となる

諸室面積基準(コマ数表)

	諸室名	コマ数/室	備考
普通 教室	普通教室	1.0	児童数に応じた室数を確保する 各学年をまとめた配置とできるよう、 必要な室数を確保する
	習熟度別学習室	1.0	各校2室
特別 教室	理科室	2.0	準備室含む 授業数に応じた室数を確保する
	音楽室	3.0	準備室、楽器保管庫含む 小学1年～3年の授業数は不算入
	家庭科室	2.0	準備室含む
	技術室	2.0	準備室含む
	図工室・美術室	2.0	準備室、楽器保管庫含む 小学1年～3年の授業数は不算入
	教育相談室	0.5	
	進路指導室(中学のみ)	0.5	
ラーニ ング・コ モンズ	ICT学習室	1.0	保管庫含む
	学校図書館	2.5～3.5	準備室含む 学級数に応じた規模とする
	多目的室(ラーニング・モンズ内)	1.0	
管理 諸室	職員室	2.5～3.5	(固定席数+兼用席数)×5㎡を確保 する
	事務室	0.5	
	校長室	0.5	
	用務員室	0.5	倉庫、作業スペースを含む
	保健室	1.0	
	印刷室	0.5	
	倉庫・教材室	0.5	教材室6学級ごと1室+倉庫1室
	職員更衣室	0.3～0.7	各校2室 学級数に応じた規模とする
	放送室	0.5	
	会議室	1.0	
	応接室	0.5	
	配膳室	0.5	配膳が必要な各階に1室
そ の 他 (学 校)	多目的室	2.0	各校2室
	児童会・生徒会室	0.5	
	児童生徒用更衣室	0.5	各校2室
	特別支援教室(プレイルーム)	0.5	
	特別支援教室(指導教室)	0.3	児童数に応じた室数を確保する
	個別支援教室(小学校のみ)	0.5	
	給食調理室(小学校のみ)	0.0	児童数×0.6㎡を確保する
(開 放)	多目的室(開放用)	2.0	各校1室
	PTA室	0.5	
	青少協倉庫	0.5	
	開放管理室	0.3	
地域 子ども 館	あそべえ(小学校のみ)	1.0～2.0	児童数に応じた規模とする
	子どもクラブ(小学校のみ)		入会数×1.65㎡を確保する
共用部(廊下、階段、トイレ、昇降口等)			床面積全体の40%程度とする